

ひおき

11

2010.

vol.67

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

地域運動会	2
全国茶サミット鹿児島大会	4
滞納者に「支払督促」	5
共生・協働の地域づくり	6
市小学校陸上記録会	7
まちの話題	8
市民の広場	18



秋空高く弾む歓声

好天に恵まれた十月十日、東市来・伊集院・日吉地域の各施設で地域運動会が開催されました。

それぞれ工夫を凝らした競技や応援が行われ、グラウンドでは大勢の市民の歓声が響きわたりました。

またスポーツ優秀選手や体育振興に功績のあった個人、団体に各体育協会から功労者表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

全国スポーツ少年団指導者顕彰

寺園 廣行

妙田寺ソフトボリスポーツ少年団

鹿児島県スポーツ少年団指導者顕彰

内 清治

内柔道館スポーツ少年団

鹿児島県体育協会功労者

東 隆光 市陸上競技協会伊集院支部長

松村 哲郎 吉利校区体育協会顧問

日置地区体育協会功労者

鶴城クラブ 東市来地域体育協会

米澤 洋子 東市来地域体育協会

寺園 廣行 伊集院地域体育協会

野上 政人 伊集院地域体育協会

馬渡 清二 伊集院地域体育協会

金氣 和枝 伊集院地域体育協会

東 浩文 伊集院地域体育協会

各地域体協表彰

スポーツ優秀選手

東市来地域

竹之内博行 ボクシング

永江 拓弥 サッカー

宮永 萌香 水泳

宮前穂乃花 水泳

日吉地域

森永 彩香 バレーボール

西留 美貴 水泳

諸正 隼士 ダンス

社会体育功労者

東市来地域

幾留キヌエ ゲートボール

高須 眞一 湯田地区体育部

宮 佐代子 鶴丸地区体育部

久保 旭 ソフトテニス

伊集院地域

尾堂 森行 ゲートボール

白石 巖 グラウンドゴルフ

落合 邦男 妙田寺校区体協

土器屋輝子 ソフトテニス

安達 幸一 卓球

御領原和門 柔道

田畑ヨシ子 ソフトボール

福上 武久 バレーボール

木下 一久 伊集院校区体協

中面 和則 ソフトボール

日吉地域

加藤 悦郎 川西体協

山口 義光 川東体協

妙見 義弘 吉利体協

野元 良寛 住吉体協

社会体育優良団体

伊集院ゲートボール協会



■自治会対抗順位(6位入賞まで)

順位	自治会	得点
優勝	田之湯	74.0
2	城之町	70.0
3	古市	65.0
4	平迫比良	62.0
5	江口	58.5
6	坂之上下	57.0

■地区対抗順位

順位	地区	得点
優勝	上市来	35.0
2	鶴丸	34.0
3	湯田	25.0
4	伊作田	24.0
4	美山	24.0
6	皆田	20.0
7	高山	2.0

※敢闘賞は、美山地区



▲火災報知器の設置も呼び掛けました



▲今日も1日安全運転(自治会対抗タイヤ転がし)

東市来地域

上市来地区が 昨年の雪辱を果たす



▲的をしっかり狙って(グラウンドゴルフフリー)

第六回東市来地域運動会が東市来総合運動公園で開催され、七地区・三十一自治会が熱戦を繰り広げました。

地区対抗は、対抗六種目中四種目で一位を獲得し、鶴丸地区との接戦を制した上市来地区が、自治会対抗は各種目安定した成績を収めた、田之湯自治会が見事優勝を勝ち取りました。

また職域対抗リレーでは、今年も大河ドラマ出演者に仮装した選手や、火災報知器設置を呼びかけながら疾走するチームなど、それぞれ趣向を凝らしたパフォーマンスで会場を盛り上げました。

伊集院地域

郡が優勝！妙円寺東の4連覇を阻止

伊集院地域運動会が、伊集院総合運動公園で行われ、大勢の地域住民が多彩な種目に心地よい汗を流しました。

歓声が響く中、子どもから大人まで年代別短距離走や玉入れなどのほか、安全運転といった種目を展開。むかで競走では、息を合わせて懸命に進む参加者に、観客席から大きな声援が送られました。



▲慣れた手つきで回しています



▲声援を受けながらゴールを目指す参加者

団体の部

順位	地域	得点
優勝	土橋	100
2	飯牟礼	100
3	郡	92

リレーの部

順位	地域	得点
優勝	郡	20
2	妙円寺西	18
3	土橋	18

躍進の部

順位	地域	度数
優勝	大田・寺脇	5
2	土橋	1
3	麓東西	△5

総合の部

順位	地	域	得点
優勝	郡		145
2	妙円寺東		145
3	土橋		144
4	飯牟礼		139
5	妙円寺西		125
6	麓東西		92
7	徳重東西		90
8	清藤・猪鹿倉		84
9	大田・寺脇		83
10	朝日ヶ丘		77
11	野田・桑畑・下神殿		77
12	麦生田・上神殿・つつじヶ丘		77
13	町中央		72
14	上下方限・四郎園		63

※同点の場合、上位入賞の多いチームが上位となります



▲運動会一番の見せ場のリレー、みんな一生懸命走りました



▲なかなか思い通りに進みません



▲新種目のデカパン競争

自治公民館対抗は山田が二年連続の栄冠！

地域体育協会対抗

順位	体協	得点
優勝	吉利	171
2	扇尾	112
3	川西	106
4	川東	104
5	日新	102
6	住吉	96

自治公民館対抗

順位	地域	得点
優勝	山田	26
2	草原	26
3	熊野	24
4	中区	22
5	南区	20
6	西郷	19
7	八幡	13
8	諏訪	13
9	見笠	13
10	日新	11
11	北区	8
12	日置麓	6
13	柿の谷	6
14	二湯	5
15	扇尾	5
16	毘沙門	4
17	帆之港	4

※同点の場合、上位入賞の多いチームが上位となります

日吉地域



▲ダイナミックな演技を披露してくれました

第四十二回日吉地域体育祭が日吉運動公園グランドで開催され、交流を深めながらさわやかな汗を流しました。今年も「デカパンレース」や「お掃除上手」などユニークな種目が行われ、競技も応援も大いに盛り上がりました。また昼食時には、鹿児島チャリデーイングクラブによる、リズムカルな演技が披露され体育祭に華を添えました。

緑茶維新 ～熱く語ろう、お茶の未来～ をテーマに

全国茶サミット鹿児島大会 in 日置市を開催



▲記念大会であいさつをする宮路市長

全国の茶どころの市町村長らが一堂に会し、茶の消費拡大や緑茶文化の普及など、茶業振興策について話し合う「第15回全国茶サミット鹿児島大会 in 日置市」が11月2日から2日間の日程で開催されました。

サミットは、自治体間の意見や情報交換を通じた茶業振興を目的に毎年開催されており、県内6市町を含む全国13府県の29市町村長らが参加、日本茶の現状や将来像について議論を深めました。



▲茶業振興策などについて話し合った市町村会議



▲「GEIBUN」の皆さんによるオープニングセレモニー

中央公民館で行われた市町村長会議では、宮路市長のあいさつに続き、会議に出席した各市町村のPRを兼ねた自己紹介が行われました。

その後、学校などにおける、お茶を活用した取り組みや、安心・安全なお茶づくりへの取り組みについて、また消費地や海外との交流によるお茶の消費拡大について、南九州市や静岡県牧野原市より事例発表があり、教育現場での取り組みやお茶の消費拡大について意見交換が行われました。

記念大会は伊集院文化会館で行われ、鹿児島城西高校芸術文化コースの生徒などで構成された芸能チーム「GEIBUN」による躍動感あるパフォーマンスで幕を開けました。

開会行事の後「緑茶文化のさらなる発展と創造のための情報発信の推進」「消費者からより信頼される安心安全なお茶づくりの推進」「生産と流通の連携を高め、消費者ニーズに対応した特徴や魅力に富んだ高付加価値のお茶づくりの推進」といった大会宣言が採択され、次回開催地に決定した静岡県島田市へ大会を引き継ぎました。

また十五代沈壽官さんが「陶房雑話」と題して記念講演を行い、お茶にまつわることや韓国との交流など薩摩焼を通して体験談を話しました。



▲茶園の視察研修会（伊集院町恋之原地区）

現地でも熱心に意見交換

二日目は、伊集院地域の茶園視察が行われました。

恋之原地区の茶園では、日置市の茶業の概要について説明があり、その後、病虫害対策や荒茶の相場、農地の利用形態や賃借料に至るまで幅広い質疑応答が交わされました。

飯牟礼地区の茶園では、新型の茶園用乗用型機械の実演が行われ、メーカーの説明に熱心に耳を傾けていました。

最後に、美山窯元祭り会場内で行われた日置茶の試飲販売会を訪れ、薩摩焼四百年の歴史と祭りのにぎわいを体感し、二日間にはわたる日程を終了しました。

滞納者に「支払督促」

—公平・公正確保のため、回収強化(裁判所からの督促)—

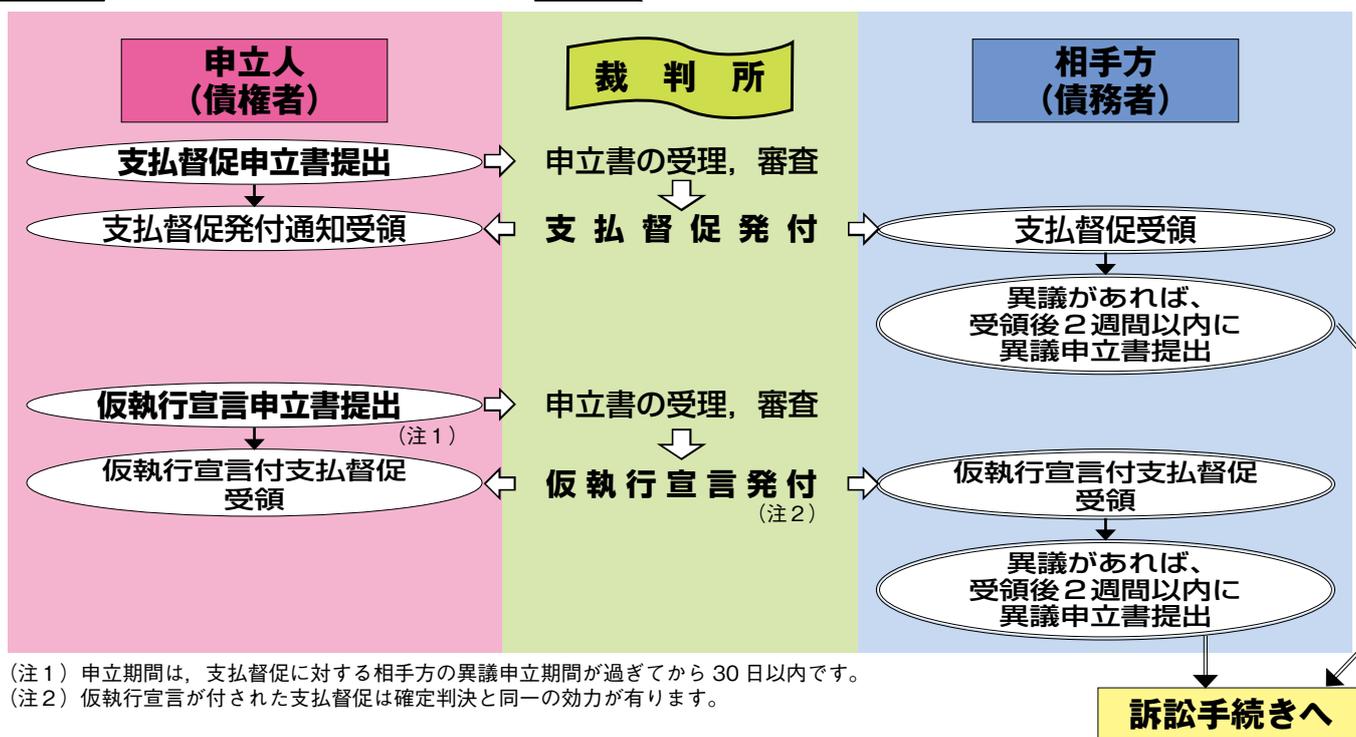


支払督促とはどのような制度ですか・・・

支払督促とは、住宅使用料、土地・建物貸付、奨学金、水道利用料などの金銭債権などに対し、裁判所を通じて債務(滞納額)を支払うよう督促する手続きです。郵便での督促、また直接訪問しても納付意思を確認できない場合など、再三の催促にも応じない滞納者が対象になります。

これは、申立人である市の申立て書類だけに基づいて、裁判所書記官が支払督促状を相手方に発布するため、債務者に2回の異議申立ての機会が与えられています。2回とも異議申立てがなければ、市は滞納者の財産を差し押えるなど、強制執行することも可能になります。

支払督促の流れ



(注1) 申立期間は、支払督促に対する相手方の異議申立期間が過ぎてから30日以内です。

(注2) 仮執行宣言が付された支払督促は確定判決と同一の効力が有ります。



差押え...

「滞納整理強化月間」

—平成22年12月1日～12月28日—

市では、市税、国民健康保険税、介護保険料、各種使用料、手数料およびその他の収入の自主納付の促進と実効ある滞納整理を図るため、12月を「滞納整理強化月間」と定め、全庁一斉に滞納整理に取り組みます。

◆事情のある方は◆ **納税・納付相談にお越しください。**

病気や失業・事業の経営不振など、やむを得ない理由で一時的に税金等を納期内に納付することが困難な方については、生活状況などを聞かせていただいた上で、分割納付などを行うことができます。まずは、納税・納付相談においでください。

【お問い合わせ先】

本庁 特別滞納整理課 債権管理係 TEL273-2111 (内線1116、1170、1171)



温もりあふれる

共生・協働の地域づくり

17



共生・協働の実践活動

はだしで歩けるビーチをいつまでも

NPO法人江口浜ビーチサービス

「日本一きれいで安心安全なビーチを目指す」。NPO法人「江口浜ビーチサービス」理事長の西村浩二さんは力強く話します。
今回は、東市来町江口浜の周辺環境の観察を行い、その美しい海岸線を守るNPOの活動を紹介し

これまでの取り組み

熊本県出身の西村さんは、福岡の大学卒業後、江口浜にサーフショップをオープンしました。「何か地元のために」と一人でごみ拾いを始めたのがきっかけで、平成15年1月、同法人を立ち上げました。現在、毎月第三日曜日にサーファアを中心にごみ拾いを行っています。中でも、ユニークな取り組みは10月に行われた「はだしのコンサート」。(11ページ関連記事)

「砂浜を守るのが僕らの務め。一生をかけるという意気込みで活動している」という西村さん。行政に働きかけ、江口漁港の堤防付近にたまる砂を周辺の砂浜に戻す作業が実施されました。このようにNPOの活動が行政を動かすきっかけになる場合もあります。これも新しい協働の形です。

NPOの地道な活動が評価され、今年の6月に、社団法人全国海岸協会から海岸愛護の部門で、海岸功労者として表彰を受けました。

協働の形

「NPOの活動と地域づくりの関連が分からない」という意見もあります。

NPOは行政が手を出しにくい分野を担っていく役目もあります。海岸の清掃は、地域にとっても行政にとってもありがたいことです。「行政に頼らず、自分たちのできることは自分たちでする時代になっている」と西村さんは話します。

行政も民間も手を出しにくい分野について率先して取り組み、漁協や企業にイベント協力を求め、企業は、参加協力あるいは協賛という形でイベントを



写真説明

- ①自然環境を守る「海の学校」も開催（8月）
- ②コンサートの入場料を拾います
- ③はだしのコンサートを盛り上げる西村さん（左）と杉山さん（右）
- ④ジュニアライフセービング教室





自己ベストに挑戦

第5回 日置市小学校陸上記録会

第5回市小学校陸上記録会が10月19日、伊集院総合運動公園で開催され、市内19小学校の5・6年生の児童931人が参加しました。児童らは、先生や保護者の声援を受けながら、自己ベストの記録を出そうと、真剣な表情で競技に取り組みました。

■種目別の日置市トップ3■

種目	1位			2位			3位		
100m走	5年男子	萩原 雅貴 (鶴丸)	14秒11	竹 龍之介 (妙円寺)	14秒91	池田 昂陽 (湯田)	15秒05		
	5年女子	上梶 紗世 (妙円寺)	14秒86	正留 愛 (伊作)	15秒22	内田 晴菜 (妙円寺)	15秒41		
	6年男子	益満 俊輝 (妙円寺)	13秒53	境 藍人 (伊集院)	13秒54	長井 匠 (妙円寺)	13秒78		
	6年女子	森永裕希乃 (吉利)	14秒38	奥 翔瑞 (飯牟礼)	14秒81	下田平彩七 (妙円寺)	14秒88		
60mハードル走	6年男子	益満 俊輝 (妙円寺)	9秒82	下野 陽 (永吉)	10秒31	奥園 泰雅 (鶴丸)	10秒46		
	6年女子	森 わかな (妙円寺)	10秒93	井之上菜々子 (伊集院)	11秒07	新山 絢 (土橋)	11秒13		
800m走	5年男子	山口 賢助 (妙円寺)	2分45秒20	佐藤 隆矩 (伊集院)	2分48秒29	山野 希瑠 (伊作)	2分48秒94		
	5年女子	岡元 秀佳 (花田)	2分49秒66	後山登喜美 (伊集院北)	2分52秒74	宮前穂乃花 (湯田)	2分57秒22		
	6年男子	飯嶌 友哉 (妙円寺)	2分30秒78	平川 嵩士 (日新)	2分33秒47	久保 拓海 (妙円寺)	2分34秒86		
	6年女子	中園梨夏子 (伊集院北)	2分49秒13	大迫 優歌 (妙円寺)	2分50秒48	松比良まどか (湯田)	2分51秒19		
走り幅跳び	5年男子	池田 昂陽 (湯田)	3m90cm	山内 慎 (伊集院)	3m62cm	丸山 航希 (湯田)	3m52cm		
	5年女子	後山登喜美 (伊集院北)	3m55cm	上梶 紗世 (妙円寺)	3m50cm	柿本 渚帆 (湯田)	3m48cm		
	6年男子	境 藍人 (伊集院)	4m38cm	奥園 泰雅 (鶴丸)	3m79cm	長井 匠 (妙円寺)	3m69cm		
	6年女子	森 わかな (妙円寺)	4m19cm	吉満沙也香 (伊集院)	3m56cm	大迫 優歌 (妙円寺)	3m44cm		
走り高跳び	5年男子	吉村 凌弥 (妙円寺)	1m10cm				萩原 雅貴 (鶴丸)	1m10cm	
	5年男子	當山 雄大 (妙円寺)	1m10cm						
	5年女子	永田 彩良 (伊集院)	1m16cm	内田 晴菜 (妙円寺)	1m10cm	水流かほり (伊集院)	1m10cm		
	6年男子	東 隼之介 (伊集院)	1m31cm	下池 敦士 (湯田)	1m31cm	税所 崇寛 (伊集院)	1m31cm		
6年女子	ケーラーテレサ (日置)	1m29cm	森永裕希乃 (吉利)	1m29cm	宮永 萌香 (鶴丸)	1m20cm			
400mリレー	5年男子	湯田小	1分01秒50	鶴丸小	1分01秒70	伊集院小	1分02秒15		
	5年女子	妙円寺小	1分01秒37	伊作小	1分03秒48	伊集院小	1分05秒13		
	6年男子	妙円寺小	55秒86	伊集院小	56秒24	鶴丸小	1分00秒30		
	6年女子	妙円寺小	58秒83	湯田小	1分00秒98	伊集院小	1分01秒12		



武者行列勇壮に

薩摩の鼓動 此処に在り

妙円寺詣り



妙円寺詣り行事大会と妙円寺詣りフェスタが十月二十三日と二十四日に開催され、徳重神社周辺は二日間にわたり、大勢の人でにぎわいました。(空手道競技は、十月十七日開催)

徳重神社には、大田太鼓踊りや徳重大バラ太鼓踊り、吉利太鼓踊りなど、郷土芸能が奉納され、境内では相撲や弓道などの行事大会が行われました。

また伊集院町武者行列保存会による武者行列が披露され、甲冑(かっちゅう)姿で練り歩く勇壮な戦国絵巻に詰め掛けた観客が見入っていました。

一方フェスタ会場には、特産品や飲食コーナーなどがずらり。ステージでは、伊集院高校書道パフォーマンスや吹上青松太鼓など、さまざまな出し物が披露され、大勢の家族連れなどが楽しみました。

8段剣士に基本学ぶ

剣道競技講習会

第六十回妙円寺詣り行事大会を記念した剣道競技講習会が十月二十三日、伊集院総合体育館で開催されました。

講習会には旧伊集院町出身の剣道教士八段の五人(東日出男さん、東一良さん、仮屋達彦さん、加治屋速人さん、東良美さん)が講師として招待され、小学生から一般まで約三百人が参加、「何事も基本が大事」と丁寧に指導しました。

講習会に参加した鹿児島実業高校の福永慶輝君(伊集院)は「基本を指導してもらえて大変勉強になった。伊集院から全国で活躍されている先生が五人もいて自分も頑張ろうと刺激を受けた」と話しました。

また翌日の大会では競技開始前に公開演武を披露、迫力の演武が多くの観客を魅了しました。



秋の夕闇を彩る幻想的な炎

第8回山神の響炎

「山神の響炎」が十月十日、吹上町永吉の山神の郷公園で行われ、昼間はのどかな田園を、一本のたいまつが幻想的な風景へと変えました。

このイベントは、永吉地区公民館や地域づくり団体などが協働で実施しているもので今回で八回目。開催に当たっては実行委員会が組織され、地区住民とも協力しながら草払いや、空き缶を利用したたいまつ準備などを行いました。

日没とともにたいまつに点火されると、辺りが暗くなるにつれ、たいまつ小さな明かりが揺らめき、山あいの暗闇の中に幻想的な雰囲気演出していきました。

ステージでは吹上青松太鼓や上石津もんでこ太鼓など市内外の出演者が演奏や歌を披露、スベ



シャルゲストも登場し、来場者を魅了しました。

フィナーレは出演者全員で演奏、観客も一緒になって踊りました。また七十六発の花火も打ち上げられ、いつもは静かな山神の郷が、この日ばかりはにぎやかに揺れました。

スポーツで交流 心もからだもリフレッシュ

シルバースポーツ大会

日置市高齢者クラブ連合会日吉支部主催のシルバースポーツ



大会が九月十五日、日吉ふれあいセンターで開催されました。大会には十五の高齢者クラブ総勢四百人が参加、九つの種目で交流を深めました。

バドミントンラケットにテニスボールをのせて走るレースでは、ボールを落とさないようにゆっくりと慎重に走り、ゲート通しやグラウンドゴルフでは、日ごろの練習の成果を発揮するなど、はつらつとスポーツを楽しみました。

秋太郎の大きさに驚嘆

パシヨウカジキ贈呈式

五月に行われた「ふるさと港まつり」の抽選会賞品のパシヨウカジキ（通称秋太郎）の贈呈式が九月十八日、江口蓬菜館（東市来）で行われました。

今回贈呈された秋太郎は体長二メートル、重さ約二十五キロの大物。その迫力ある大きさに、蓬菜館を訪れた買い物客らも足を止めて見入っていました。

江口蓬菜館賞を受賞した薩摩川内市の波村志乃さんは「おなかの中にある赤ちゃんが当選させてくれたと思う。秋太郎を食

べて、赤ちゃんにも力をつけてもらい、元気に産まれてきてほしい」と笑顔で話しました。



厳かに響く伝統の調べ

妙音十二楽演奏会

鹿児島県無形文化財である「妙音十二楽」が十月十二日、中島常楽院（吹上町田尻）で演奏されました。

これは、一一九六年（建久七年）、天台宗常楽院第十九代住職宝山檢校（ほうざんけんぎょう）が島津氏初代忠久に従い、現在の京都から薩摩に来たときに伝えられたものとされています。

この日は、吹上をはじめ九州各地の僧侶が琵琶や笛、太鼓など八種類の楽器で、十二曲を厳かに演奏しました。

また演奏後には薩摩琵琶も奉納され、日新公作とされる「武蔵野」を演奏、地域住民や市内外から訪れたツアー客らは、その荘厳な美しい音色に聴き入りました。



夜空彩る三千発の大輪の華に歓声

日吉秋まつり花火大会が十月十六日、日吉中学校グラウンドで開催され、大勢の人でにぎわいました。

ちびっこラムネ早飲み競争で始まった秋まつり。ステージでは、キッズダンスや伊集院町出

身の歌手、松元裕樹さんの歌謡ショー、お楽しみ抽選会などが行われました。

また人權啓発の一環として参加した人權マスコット「まもる君」と「あゆみちゃん」や、国際交流ブースなども人気を集めていました。

まつりの最後を飾った三千発の花火は、秋の夜空を華やかに彩って見物客を魅了しました。



日吉秋まつり花火大会



秋の吹上を心ゆくまで満喫

吹上秋祭り2010

が披露され、最後は「伊作流鏝馬」や「伊作太鼓踊」の郷土芸能の披露もあり、詰めかけた大勢の観客からは歓声と拍手が送られました。

ほかに、フリーマーケットや乗馬体験、無料の足湯コーナーなど多くのコーナーがあり、終日大勢の人でにぎわい秋晴れの一日を満喫しました。

吹上秋祭り2010とJAさつま日置吹上支所の農業祭が十月十七日、吹上浜公園で開催されました。

この祭りは地域一体となって活性化につなげようと、日置市観光協会や吹上温泉組合などが実行委員会を組織して運営、昨年からのJAさつま日置吹上支所の農業祭も同時開催するようになったものです。

当日は、公園通路に並んだ青空市や特産市に大勢が詰めかけました。

またイベント広場ステージでは、吹上出身の歌手、福元慎一さんの歌謡ショーやジュニアオーケストラの演奏、舞踊など



日本一きれいで自然のままの海に

はだしのコンサート in 江口浜

第七回はだしのコンサート in 江口浜が十月三日、江口浜海浜公園（東市来）で、開催されま



した。

このイベントは、参加者全員で海岸清掃を行い、その集めたゴミがコンサートチケットになるというユニークなイベントで、自然環境を守っていくことの大切さを伝えることを目的に、毎年開催されています。

当日は午前中から激しい雨が降り続いていましたが、雨にも負けず海岸清掃を実施、多くのゴミが集まりました。

天気も回復した午後からは、コンサートとジュニアライフセービング教室が開催され、海岸環境保護の啓発活動に賛同す



る多くの出演者の音楽がビーチに響きわたりました。

最後は本イベントの発起人でもある杉山清貴さんが「はだしで歩ける海をいつまでも…」をテーマにした歌で海岸環境保護を訴え、沈む夕日を背景に、会場内は終始、大変な盛り上がりを見せました。

全力で挑戦！ 上位入賞目指す

ジュニアオリンピック出場

十月二十二日から二十四日まで横浜市中で開催されるジュニアオリンピックに出場する、並松優也君（伊集院中三年）と竹田郁海君（吹上中三年）が九月二十九日、宮路市長を表敬訪問しました。

並松君は七月に行われた県中学総体の走り高跳びで、竹田君は百十斤ハードルで共に一位と

なり出場が決まったものです。

市長は「県の代表として、全力で挑戦してほしい」と激励。

並松君は「初めての全国大会出場なので、周囲の期待に応えられるよう、少しでも自己記録を更新したい」。竹田君は「代表に選ばれてうれしかった。決勝

進出を果たし優勝を目指したい」と意気込みを話しました。



▲市長と談笑する竹田君と並松君（右から）

手に汗握る熱戦に興奮！ 赤ちゃんの土俵入りも

日吉豊年相撲大会

恒例の日吉豊年相撲大会が十月十七日、日吉運動公園相撲場で開催され、地域内の小学生から一般の力士が熱戦を展開しました。

小学生の紅白戦やクラブ対抗戦、中学生・一般体協戦、招待高校生との団体戦などの取り組みが行われました。

また健やかな成長を願って「赤ちゃんの土俵入り」も行われ、元気な泣き声が土俵に響きわたると会場に笑顔があふれました。

結果は、次のとおりです。（敬称略）

招待高校団体

- 優勝 樟南高校 A
- 二位 鹿児島商業高校 A
- 三位 鹿児島商業高校 B
- 一般地域体協
- 優勝 吉利体協 A
- 二位 日新体協
- 三位 吉利体協 B



- 小学校クラブ対抗
- 優勝 吉利小 A
- 二位 日新小 A
- 三位 日置小 A
- 住吉小
- 小学校六年生個人
- 優勝 赤鹿 敬尚（日置小）
- 二位 濱崎 俊哉（日新小）
- 三位 原田雄太郎（住吉小）
- 西留 航平（吉利小）
- 中学校地域体協
- 優勝 吉利体協 A
- 二位 住吉体協 A
- 三位 川東体協
- 日新体協

豊作の秋にこぼれる笑顔

尾木場めだかの里米作り体験

尾木場「めだかの里」の棚田で十月十一日、稲刈り体験があ

りました。

この稲刈り体験は「尾木場めだかの里米作り体験」の一環で行われたもので、市内外から五組十六人が参加しました。

参加者は、地元農家の指導を受けながら丁寧に収穫。たわわに実った黄金色の稲穂に満足そうな表情を浮かべて刈り取っていました。

また昼食時には地元野菜たっぷりの豚汁と漬物、棚田米が振る舞われ、会場に駆けつけた宮路市長と一緒に尾木場の味を楽



しみました。

今回収穫した稲は、後日脱穀し、十一月の収穫祭で参加者へ配布されます。



子どものために、より一層の連携を

保育所（園）と幼稚園、小学校の連携の在り方を考える「日置市保幼小連携研修会」が十月二十六日、鶴丸小学校で開催されました。

これは、保育や授業の様子を参観したり、指導上の諸課題について情報交換したりすることによって、各保育所（園）や幼稚園、小学校との段差解消と、円滑な接続を目的に開催されているものです。

研修会では、鶴丸小二年生と

東市来幼稚園合同で「リズムにのってあそぼう」と題した研究授業を実施。多くの先生が見守る中、テンポの早い「東京おはら節」に合わせて打楽器演奏とダンスが披露されました。

授業終了後は、東市来地域内の保幼小連携に関する取り組みなどが報告され、参加した先生からは、研究授業の感想や、さらなる連携の推進を図る中での課題について意見が出されました。

日置市保幼小連携研修会



実りの秋に収穫の喜びを実感

吹上地域各小学校稲刈り体験

吹上地域の各小学校で十月七日、稲刈り体験が行われ、収穫の喜びを味わいました。

花田小と永吉小は合同で行い、永吉ふれあい会員の指導を受けながら、刈り取りと掛け干しに挑戦。慣れない作業に戸惑う低学年に高学年が教える姿が見られました。



▲合同で稲刈りを行った花田小と永吉小



▲少しずつ作業に慣れてきました（和田小）



▲かまを使って上手に刈り取りました（伊作小）

和田小では、全校児童と保護者が協力し、一株ずつ丁寧に米を刈り取り、実りの秋を実感。最初はぎこちなかった手つきも次第に慣れ、次々に稲を刈り取っていました。

収穫したもち米で、十一月の収穫祭では地域の高齢者の方々ともちつきをすることになっています。

伊作小では、今田水田保全協議会員の説明の後、六年生と一年生が稲刈りを行い、少しぬかるむ田んぼに足を取られながらも、かまを使って一生懸命刈り取りました。

また六年生はコンバインでの刈り取り体験も行い機械の便利さと手刈りの大変さを体験しました。

さらに深まる友好の絆



▲右から2人目がマレーシア大使

マレーシア大使夫妻表敬訪問

鹿児島県マレーシア友好協会発足十周年記念行事に出席した、ダト・シヤルディン・モハマッド・ソム駐日マレーシア大使夫妻が十月十五日、宮路市長を表敬訪問。マレーシア政府観光局（大阪支局）関係者も同行し、地方都市間の友好促進について意見交換しました。

吹上地域とマレーシアは、民間レベルの交流を二十年ほど続けています。

宮路市長は「より一層の交流促進のため、日置市と同規模のマレーシアの都市と友好盟約を結んでどうか」と提案。ダト・シヤルディン大使も「産業や人口規模などが同じような都市を探してみたい」と話しました。また「鹿児島ではこんなには友好交流をしている町があるとは知らなかった」と驚いた様子で「今後も多くの交流機会をつくりたい」と話しました。

料理を学んで楽しく交流

マレーシア料理教室

吹上町マレーシア交流実行委員会（下園聖子会長）主催のマレーシア料理教室が九月二十五日、伊作地区公民館で開催されました。

教室には鹿児島大学のマレーシア留学生を含め、市内外から二十四人が参加、講師の国際交流員ワンさん夫妻の指導の下、マレーシアの料理作りを楽しみました。

メニューは「ソトアヤム」（チキンのスープビーフン）、「クエソムソム」（シロップをかけて食べる米粉の餅）、「クリア」（マ

レーシア風ドーナツ）の三品。「ソトアヤム」はフライにんにくや、ゆでたチキンなどをトッピングしてチキンスープをかけて食べる料理ですが、生のもやしを食べるのは初めてだという日本人参加者がほとんどでした。

「クエソムソム」は米粉で作った団子にシナモンなどの香辛料と一緒に煮た砂糖水をかけて食べるデザート。「クリア」は、

下園会長が以前マレーシアの研修生に教えてもらったサツマイモを使った揚げ菓子で参加者に好評でした。



秋の薩摩路20キロを完歩

妙円寺詣り大行進

鹿児島中央駅から徳重神社までの約二十キロを歩く、伝統の「妙円寺詣り大行進」が十月十六日



に行われました。

これは「妙円寺詣り」の精神を受け継ぎ、子どもたちに強い心を持つてほしいと始まったもので、今年で二十四回を数えます。参加者は元気よく行進、秋の薩摩路に長い列をつくと、それぞれ自分のペースで徳重神社を目指しました。

三年連続で参加している川添将弥君（妙円寺小五年）は「途中でくじけそうになったけど、頑張って最後まで歩けたので良かった。来年もぜひ歩きたい」と笑顔で話しました。

かわいいしぐさに祖父母ら笑顔

日置小附属幼稚園祖父母参観

日置小附属幼稚園で九月十七日、祖父母参観が行われ、園児と祖父母が交流を深めました。

園児たちが、ドキドキしながら歌や指あそびなど、日ごろの保育園での活動を披露すると、おじいちゃんやおばあちゃんには、園児たちのかわいいしぐさに目を細めていました。

その後、自己紹介や孫の自慢話、ジャンケン列車あそびで交流。最後は園児たちが、この日





宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



〔中川自治会〕
購入した備品を活用して世代間交流事業を実施



〔坂之上下自治会〕
敬老会で備品も披露されました



〔下方限自治会(伊集院地域)・坂之上下自治会(東市来地域)〕
備品 さっそく活用されたレク活動

宝くじ助成事業で自治会活動を活性化

中川自治会(伊集院地域) 下方限自治会(伊集院地域)・坂之上下自治会(東市来地域)

宝くじの事業収入を原資とした「平成二十二年度コミュニティ助成事業」を活用し、このほど、三自治会が公民館備品を整備しました。

中川自治会は、公民館の利用促進を図るため空調設備を整備したほか、健康づくり活動を活性化しようと健康機器やレク活動用品などを購入しました。下方限自治会では、高齢者にも気軽に公民館を利用してもらうとイス・机などを整備。健

康機器やレク活動用品も購入しました。

坂之上下自治会では空調設備を整備したほか、各団体研修などに対応するため、投影機などを整備しました。

各自自治会では備品の整備により、自治会活動がますます活性化し、地域づくりの推進が図れることが期待されます。

宝くじの収益金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。

新たな交流の発展を誓う

姉妹都市盟約締結式

日置市と始良市による「姉妹都市盟約締結式」が十月二十三日に行われ、姉妹都市盟約の調



印を交わしました。

これまで日置市と旧加治木町との間では、関ヶ原の戦いで敵中突破した島津義弘公の歴史的名つながりによる、姉妹都市盟約を結んでいましたが、今年三月に始良市が誕生したことを受け、あらためて姉妹都市盟約を結んだものです。

式では、双方の市長がこれまでの交流をさらに発展させ、新たな気持ちで交流を深めていくことを確認していました。

記念大会に懐かしい顔そろろう

関東吹上鹿児島会

関東鹿児島吹上会が九月二十六日、東京の八重洲富士屋ホテルで開催されました。

総会は隔年で開催されているもので、記念すべき十回目となった今回は、関東近辺在住の吹上町出身者百三十人余りが参加、宮路市長や西陽三商会会長も出席しました。

会長あいさつの後、宮路市長が郷土の現況について紹介しました。

総会終了後の懇親会では、歌謡ショーや吹上仕込みの焼酎な

どが当たる抽選会が行われるなど、時間も忘れて最後まで盛り上がりました。



うたたかよみ

日置市文化協会

短歌・俳句・さつま狂句

(氏名敬称略)

短歌

かな短歌会(東市来)

宿題に励みいるらし子供屋残暑きびしき八月終りぬ

横手 勲

おじぎ草に秋見つけたりピンク色の花は猛暑のもとで揺れている

町田 和子

長月よいつまで続くこの残暑眠れぬままに夜は深まる

中間ミチ子

伊集院短歌講座

糖と塩足し思ひ切り糖味噌の天地を返す梅雨の走りに

隈部 操

垣の上蛇這うようににがりの蔓は走りぬ五個の実下げて

玉利 順子

日吉短歌会

ヨチヨチの小さな体を追いかける六十路の足は小走りとなり

馬場 典子

単庫本挿まれていしレシートに息子の生活を少し知る夏

池上 久代

田舎めく駅のホームで考える君住む街へポイント変われ

唐見 久雄

猛暑日に犬も木蔭に穴を掘り土の涼感楽しみており

二石千代子

俳句

奴草俳句会(東市来)

名月は猛暑にたえて姿うすし

上村 静好

子等の無き村の遊び場小鳥来る

瀬川 ナル

日吉俳句会

コスモスの風にゆれつつ人を呼ぶ

赤崎 鉄男

通学の挨拶清し植田風

伊堂寺重義

奥山路ひぐらし鳴きて暮れかかる

野上 政人

葛原と化して殖えゆく里の畑

下原ミヨ子

吹上砂丘俳句会

露の玉朝日を丸め落ちにけり

池上 悠子

父と子の筏下りや夏休み

兎玉 智子

晩学のたのしみ増せり濃紫陽光

今村 迪子

さつま狂句

コケケ狂句会(東市来)

本当こて何時迄い続つこん猛暑さ

井上 一洋(洋二)

紛れ込だ糠喜くつの御中元

有馬 風骨(昭典)

うぜらし世ちつと油断が命つとつ

御供田久ちゃん(久照)

飯牟礼狂句会(伊集院)

熱帯夜エコもひつ飛だ電気代

益満 冗男(昭人)

エコエコち意味も分からじ買って替えつ

月野お茶女(真紀)

エコん品物手当が無けや売れあせじ

上之園文人(章)

吹上さざなみ会

痛て虫歯べ手荒れ歯医者が火を付けつ

池畑 鉄亀(鉄也)

月が出た花が咲た言ちや焼酎を飲つ

平田 素麴(光春)

わい御前ち下知つすい割な敷かれ亭主

松清 幸子





みんなでひろげよう! 「元気な市民づくり運動」

うつになったタヌキ ～高齢者のうつ予防啓発活動～



元気な市民づくり運動
イメージキャラクター
梅太郎

近年、日本では毎年3万人以上が自ら命を絶っており、その背景には「うつ病」がある場合が多いと言われています。自殺を予防するために、うつ病に関する正しい知識の普及をしていくことが必要です。

そのひとつの活動が『うつになったタヌキ』という紙芝居・DVDの上映です。現在いきいきサロンや高齢者学級などに出向き『うつになったタヌキ』の上映を行っています。



ストーリー



連れ合いを亡くした一人暮らしのおじいちゃんタヌキ…。気分が落ち込み、大好きだったゲートボールも参加できなくなりました。仲間たちはタヌキさんを元気付けようと励ましますが、なぜか逆効果…。民生委員さんも心配し、いきいきサロンにタヌキさんを誘い、保健師への相談を勧めます。その後、タヌキさんは病院を受診し、治療をして、仲間たちに見守ってもらいながら、だんだん元気になっていきます（物語を通じて、うつ病の症状や周りの対応の仕方、治療の必要性について学べる内容です）。

「うつになったタヌキ」出前します!

現在、いきいきサロンや高齢者学級などで「うつになったタヌキ」の上映と、うつ病についての講話をしています。まだ見たことのない「いきいきサロンの支援者の方」は、ぜひお声がけください!

～ お問い合わせは、本庁健康増進係、各支所市民課健康保健係まで・・・ ～

参加者の声

- ❖うつ病の人を「がんばれ!」と励ましたらいけないだね。
- ❖大事な人との別れは、だれにでもあることだから、だれでもうつ病になる可能性があるんだね。
- ❖人ごとだと思わずに、自分のことや身近な人のことと思って気をつけたいね。
- ❖わたしも夫が亡くなった時は何年間も落ち込んだよ。
- ❖眠れなかったり、食欲がなくなったりが2週間以上続くときは、お医者さんに相談した方がいいんだね。



こころの健康相談

市では、医師と弁護士によるこころの健康相談を行っています。

12月の予定は下記の通りです。予約制ですので、ご希望の方は早めにお申し込みください。

- ❖予定 12月17日(金): 医師 ・ 12月21日(火): 弁護士
- ❖申込先 本庁福祉課障害福祉係 (273-2111 内線: 1129)



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。

おめでとう

10月受付分(敬称略)

伊集院地域

(出生児)	(保護者)	(自治会)
有村 凛太郎	信一郎	平古
春成 陽太	晋吾	猪鹿倉
酒シヤビト 純	久恵	中央通
迫 叶望花	洋史	妙円寺九区
内 佳純	嘉彦	宮脇
二俣 楓莉	省吾	猪鹿倉
榎園 莉乃	武志	飯牟礼上
高田 帆菜穂	良太	徳重東
大重 美波	慶輔	立野
梅木 琉波	勝真	徳重東
黒木 琉楓	則彦	猪鹿倉
古里 来夢	鷹	朝日ヶ丘
追 大翔	秀敏	天神馬場
新山 芽依	寛之	妙円寺一区
脇岡 実	庄治	猪鹿倉
原田 彩那	勇藏	猪鹿倉
池ノ上 杏奈	裕康	宮脇
高田 姫葵	穂積	妙円寺九区
櫻木 佳萌	祐輔	天神馬場
金子 紗樹	正樹	徳重東
柴田 結愛	渡	猪鹿倉
下園 大翔	宏昭	郡下
大田 結斗	達雄	上方限

おぐやみ

10月受付分(敬称略)

伊集院地域

(故人)	(享年)	(自治会)
尾堂 義彦	67	上土橋
堀之内由里	45	天神馬場
新 大一郎	30	つつヶ丘二区
小川サヨ子	66	妙円寺一区
東 良夫	55	中川
堀内 イ子	90	下土橋
松下 清孝	79	清藤
上荒磯良一	78	大田上
立野マサ子	75	中福良
馬場 ヒサ	84	竹之山
大知トシエ	82	大田上

東市来地域

(出生児)	(保護者)	(自治会)
光枝 芭瑠	弘幸	大平

東市来地域

(故人)	(享年)	(自治会)
銚之原八雲	88	銚之原
外島順之助	73	中央
西田 清盛	77	平迫比良
池田テル子	81	麓下
柿本 肇	96	川北
奥蘭 ナリ	94	柿之迫
古川 静	85	杉之迫
中園 清紀	70	中央
立和名ヒデ	91	高山

日吉地域

(故人)	(享年)	(自治会)
満尾 宗雄	92	中区
小久保義巳	78	八幡
今中 一芳	85	南区
假屋崎三郎	75	中区

吹上地域

(故人)	(享年)	(自治会)
窪田 ヒデ	96	上与倉
上城 豊	71	永吉中央
高田 利美	82	小野
満尾 友貴	26	東宮内
黒川 勝美	84	多宝寺
小山田久夫	78	今観龍
長野 邦雄	70	草田原
石川 治	93	南湯之元
秋葉治一郎	78	下田尻
安樂 昭義	76	西原
坊野 元吉	89	坊野
寺原 範男	77	下与倉
山下 チカ	92	上中之里

※訂正とおわび
 広報ひおき10月号の記事中に誤りがありました。
 次のとおり訂正しておわびします。
 P14「まちの話題・更生保護女性会 見回り活動」13行目
 (敬称略)
 長野 嵯や子
 長野 瑤や子
 P23「ギャラリー」4行目
 吉元さん
 元吉さん

青パト防犯活動で表彰

下駄会防犯パトロール隊

吹上地域で防犯活動をしている下駄会(丸山正和会長)が、長年の活動が認められ、十月六日に行われた全国地域安全運動鹿兒島県大会で防犯功労団体表彰を受賞しました。同会は、設立して三十七年目。青パトの燃料費も自らの会費で負担しながら十七人の会員で活動しています。



▲丸山正和会長 ▲内田行男副会長

主な活動は週二回の防犯パトロールや、地域の危険箇所などを点検し、情報交換する防犯連絡会などを行っています。下駄会の由来を尋ねると「下駄をはいて来れば運転ができません」と丸山会長。また「これほど長く続けているのは、会員の力が大きい。これからも地域の防犯のために続けていきたい」と話しました。

マツ伐採木・マツ製材品などの移動制限・届出について

松くい虫被害のまん延防止にご協力ください!

鹿兒島県では、松くい虫被害が発生していない地域への被害のまん延を防止するため、平成22年8月10日から平成23年3月25日までの間、松伐採木などの移動制限を行うとともに移動の届出を義務付けています。

詳しいことは、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】
 県庁森林整備課 TEL 286-3385
 鹿兒島地域振興局林務水産課 TEL 805-7361
 日置市役所農林水産課 TEL 273-2111
 (内線 1156)



技術を向上し安定経営を目指したい

「宮崎の大学を卒業後、父親に勧められて本格的に農業を勉強しようと思っ
た」と話す東さんは、子どものころから農作業を手伝い、働く家族の背中を見
て育ちました。現在は、認定後継者として、両親と一緒に甘藷（かんしょ）約
十二畝、早期水稲約三・五畝、普通水稲約二・五畝、ソバ約三畝を栽培しています。
農業の魅力は「天候には左右されるけど、一日の労働時間を自由に調整でき
ること」と話しますが、今の時期は、甘藷（かんしょ）の出荷が忙しかったり、
父親が経営する魚屋の仕入れのために、毎日五時半には市場に行ったりと忙し
い日々が続きます。「農繁期になると休みもあまり取れなくなり、遊びたいと
きに遊べない。それでも自分にできる仕事をしようと思っっている」と笑いなが
ら話し苦勞を感じさせません。取材をしたこの日も魚の仕入れから帰ってきた
ところでした。

また消防団に入団して七年目。日々の訓練に加え、地域の安全のために防火
水槽の点検や、消火栓の点検などを実施、今年の吹上地域消防操法大会では、
二月から練習に励んだ結果ポンプ車の部で三位になりました。
今年から入来自治会の青壮年部にも入り、地域の夏祭りの運営やウミガメパ
トロールなどにも参加。「今後も地域のために少しでも貢献したい」と話し笑
顔を見せます。

「農家としての自分の力はまだまだ。でも自然を相手にする農業で生きてい
くために、販路拡大や安定経営を目指して、これからも挑戦していきたいです」

ひがし ほういちろう
東 芳一郎さん〔32歳〕

吹上町入来（入来自治会）

●甘藷（かんしょ）・水稲栽培農家



大久保 樹くん（1歳6カ月）

父 陽一さん 母 えりかさん
（伊集院町妙円寺）

■おかあさんから

たくさん食べて、たくさん遊んで、い
つも元気な笑顔を見せてね。いつきは、
お父さん、お母さん、お兄ちゃんの宝物
です!!

わんぱく
直送便



竹之内 美緒ちゃん（1歳）

父 智さん 母 奈美さん
（伊集院町下谷口）

■おかあさんから

8年離れて生まれた妹は、姉兄3人の
私物を標的にハイハイも加速中。まっす
く育て！ みんなの「癒やし」!!

元気のある
お子さんの写真を
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況⑤お子さんへのコメント
⑥広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課（住所は
末ページ）までお送りください。



ギャラリー 私の作品展

『折り紙』

元山 まり子さん(61歳) 日吉町日置

折り紙を始めて2年目。きっかけは昨年からはまった公民館講座でした。「折り紙は基本を習得すれば、自分なりにアレンジを加え、出来上がりを想像しながら作り上げていく楽しさがあります」また「お金のかわからない新聞のチラシや、包装紙などの身近な紙が、いろんなものになる楽しさもあります」と話し、笑顔を見せます。「完成した作品を家に飾ったり、友達にプレゼントしたりして喜ばれるとうれいですね」とも。「今後はもっと高度な作品に挑戦したい」と元山さん。「これからも折り紙の面白さや奥深さ、自分で作る喜びを味わいながら続けていきたいですね」



ウォッチまちの文化財 64

てんとくじ 天徳寺跡 (吹上地域)

天徳寺は、かつての伊作(吹上地域南部)で最古の寺であったとされています。同じく伊作にあった臨済宗多宝寺の末寺でした。天徳寺は、1213年に「東福寺」として創建されました。1325年に伊作は、伊作川を境にして分けられ、北側が領家(朝廷方)の支配に、南側は島津氏分家の伊作島津家が支配しました。伊作島津家3代当主親忠は、北側にあった菩提寺の多宝寺に変わり、東福寺を菩提寺にしました。その後、伊作島津家は北側を占領し、菩提寺は多宝寺に戻りました。

1526年に、島津本家14代当主勝久が、当主の座を貴久(伊作島津家10代当主島津忠良の長男)にゆずり、伊作城に隠居したときに、東福寺を天徳寺と改めたと伝えられています。

小高い山の頂上に5基の墓石が並んでいます。写真の中央が親忠の墓とされています。向かって左端の墓は親忠の弟の久氏の墓とされています。久氏は足利尊氏に仕え、楠正行との戦いで、天王寺で戦死しました。

Access

車で、本庁から30分、
吹上支所から5分



中央が島津親忠の墓(天徳寺跡)



自分のセンスを生かす仕事がしたい

和田小学校 六年 森 美葉さん

わたしは将来、ファッション関係の仕事をしたと思うています。理由は、きれいな洋服をながめたり、自分で作ることが好きだからです。ずっと前から、アパレルメーカーに興味があり、その中でも、洋服やアクセサリーを作り出す「デザイン・制作」の仕事をしたいと思っています。気に入った洋服を見つけると、自分でアレンジしたり、作りたくなったりします。また、好きなファッション

の写真や絵を、オリジナルノートにはりつけます。これは、カラーコーディネートとデザインの勉強になるからです。いつか、自分がデザインした洋服をだれかに着てもらえるような、自分のセンスを生かす仕事がしたいです。これからも、高い技術と豊かなセンスが身に付くように、いろいろな場所に出かけ、まだ知らない美しいものを見つけたり、体験したりして、多くのことを学びたいです。



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口	51,667人(△5)
男	24,220人(△10)
女	27,447人(△5)
世帯数	22,553(△5)

11月1日現在()は前月比

東市来地域	12,633人
伊集院地域	24,590人
日吉地域	5,467人
吹上地域	8,977人

市の面積 253.06km²

今月の表紙



「伝統を受け継ぎ、健全な子どもを育成」

鹿児島中央駅から徳重神社までの約20^分を歩く妙円寺詣り大行進が行われ、約500人が参加しました。参加者は出発式の後、各育成会や子ども会ごとにまとまって歩き、元気に徳重神社を目指しました。

「妙円寺詣り大行進」(伊集院) P13 関連記事

No.67 平成22年11月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課

〒899-2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111 FAX 099 (273) 3063

東市来支所 TEL 099 (274) 2111

日吉支所 TEL 099 (292) 2111

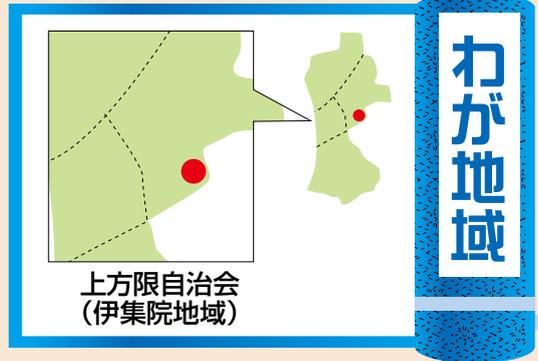
吹上支所 TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/

平成二十年四月に池田・末永・窪田の三自治会が統合して、新たに発足した上方限自治会。市役所から東南へ約四キロに位置し、平成二十二年十一月一日現在で百七十一世帯、四百二十一人が暮らしています。

自治会を二分するかのよう

三 自治会が統合して丸二年が経過、少子高齢化が進む地域ですが、統合して良かったと思えるように自治会活動は運営委員会を開きながら、地域住民一体となつて取り組んでいます。毎年九月に行われる敬老運動会は、自治会統合前から続いており、今年で三十回を数える伝統ある行事です。事前の準備は話し合いを重ねながら、体育部が中心となつて



わが地域

上方限自治会 (伊集院地域)



▲末永義弘会長

上方限自治会 (伊集院地域) かみほうぎり 自治会内の交流を図りさらなる活性化を目指す

行いますが、グラウンドの整備やテントを建てる作業は当日の朝、住民総出で行います。これまで旧自治会ごとに行われていた運動会終了後の反省会は、昨年からの場で懇親会として行っています。これには子どもから大人まで大勢が参加し、より一層の親睦(しんぼく)が図られるようになりました。

今年八月には、高齢者の健



▲伝統ある敬老運動会は大勢が参加して楽しみます

康づくりや情報交換の場として「わこなろかい」(いきいきサロン)を立ち上げました。これを引きつかり、参加者が生きがいを持てるような活動ができればと思っています。地域の伝統芸能として、六尺棒と三尺棒の打ち合わせによる勇壮な棒踊りと、誉れ高き虚無僧踊りがあります。毎年、運動会で棒踊り保存会員が披露していますが、会員の高齢化に伴い後継者の育成が課題となっています。先人から受け継いだ



▲運動会で披露される伝統芸能の棒踊り

無形の宝として絶やすことなく守り続けていきたいです。さらなる地域活性化のために、地区内の交流や親睦(しんぼく)を図ることが大切です。そのためには、公民館や竹下公園(自治会所有の広場)で、みんなが集まるイベントなどを開催することも必要ではないかと考えています。これからは話し合いを重ねながら、自分たちの手で盛り上げていき、活力とぬくもりに満ちた地域にしていきたいです。



▲みんなで準備する鬼火たき